

あけましておめでとう！  
本年もよろしく  
お願い申し上げます。



町田わかさ保育園 園だより

# ゆりかご

2021年1月号

<http://m-wakakusa.ne>

編集:下野裕子 令和3年1月4日発行

## 【1月の聖句】 ヨブ記14章7～8節

理事 松本俊雄

「木には望みがある。たとえ切られても、また芽を出し、その若枝は絶えることがない。たとえ、その根が地中で老い、その根株が土の中で枯れても、水分に出会うと芽をふき、苗木のように枝を出す。」

コロナ禍の中での新年を迎えました。木は不思議です。条件さえ良ければ枝を折って地中にさしておくと、そこから根が出て水分を吸い上げ、また若枝を出し、何年か後には、立派な大木に成長します。木のようにたくましく希望を持ち、新しき年を生きぬきましょう。

### 【園長 下野裕子】

#### 新年集会も分散化

令和3年を迎えました。年末年始のお休みをご家族で楽しく過ごされたことでしょうか。今年は外出や外泊、帰省を自粛したご家庭も多かったのではないのでしょうか。ステイホームでの出来事や子どもたちと長い時間をゆっくり過ごすことで感じた成長ぶりがありましたら、我が子自慢をどんどんお伝えくださいね。

さて、今年も感染症対策とともに始まる保育園。「あの頃は大変だったね。」と笑顔で話せる日が早く訪れてほしいものです。年末特別号のコメントでも載せましたが、コロナ仕様の保育や行事の形を引き続き考えて参ります。まず初めに新年集会おもちつきですが、密を避けるためにとまと&さくら・ひかり&ぎんがと2回に分けて、園庭で行います。みるく&まんまは園庭で遊びながらお兄さんお姉さんの様子を見て、雰囲気を感じます。幼い子はお正月遊びを見るだけでも刺激的です。いつものように全園児が一斉に顔を合わせることは出来ないけれど、それぞれで「おめでとう。今年もよろしくね！」の挨拶をして行きたいと思えます。今年からお餅つきの変更もあります。こちらは、事故防止の観点からです。9月に八王子の私立幼稚園で大粒のぶどうを詰ませた4歳児の死亡事故がありました。それ

を受けて町田市からもガイドラインの周知徹底のお願いがありました。現在市の保育園給食で誤嚥対策として使用を避けている食材は ①ミニとまと②乾燥ナッツ③節分鬼打ち豆類④うずら卵⑤あめ類⑥ラムネ⑦球形個装チーズ⑧ぶどう⑨さくらんぼ⑩餅⑪白玉団子⑫いか⑬ミニカップゼリー です。本園もこれらの食材の給食提供は避けていましたが、年に1回のお餅つきに関しては例外としてきました。子どもたちに注意をしながら、小さいつきたてのお餅を園庭で一口食べていたのですが、やはりガイドライン強化の必要性も理解し、今年からお餅を食べることをやめました。それでも今、なかなか本物の杵と臼で行うお餅つきを見る機会が減っていることを危惧し、お餅つきそのものは続行することにしました。ひかり・ぎんがぐみはお餅つきを体験し、ついたお餅はご近所さんに配ります。そして園児は…お餅になる前のせいろで蒸したもち米をラップにくるんでおはぎ？おにぎり？感覚で味わうことにしました。年に一度の新年顔合わせ、いろいろと変わるところがありますが、保護者皆様今年もよろしくお祈りします。

※1月下旬からクラス懇談会も始まります。こちらも感染対策を行い各家庭1名の参加で年長以外は1時間という短時間で行います。ご出席お待ちしております。

#### 《わらい・主な活動》

### 【1月の保育】



主任保育士 木村涼子

#### みるく

- ・お正月遊びを楽しもう
- ・鬼ごっこなど集団遊びを楽しもう
- ・簡単な着脱をやってみよう

#### さくら

- ・伝承遊びのルールを守って楽しもう
- ・友だちとの関りの中で、相手の気持ちを考えよう

#### 本園まんま

- ・お正月遊びを知り楽しもう
- ・トイレでおしっこしよう
- ・寒くても元気に外で遊ぼう

#### ひかり

- ・どんなことをしたいのか、出来るようになりたいかを自分で考えよう
- ・お正月遊びのルールを守りながら、楽しもう
- ・みんなで一緒に新年を祝い喜ぼう

#### 分園まんま

- ・お正月遊びを知り楽しもう
- ・冬を感じながらたくさん体を動かして遊ぼう
- ・自分でお着換え頑張ろう

#### ぎんが

- ・正月遊びを通してルールのある遊びを知り、自分達で決めたルールも楽しもう
- ・冬の自然に興味を持って触れてみよう
- ・新しい素材を使って、制作を楽しもう

#### とまと

- ・簡単な伝承遊びを楽しもう
- ・寒さに負けず、ルールを守りながら身体を動かして遊ぶことを楽しもう
- ・身の回りのことなどに、自信を持って取り組もう

新しい年が始まりましたね。2020年はイレギュラーな事が多く、今まで普通にやってきたことすら、たくさん考えないとならない状況があった1年だったと思います。私たちは近年便利な物にあふれ、考えなくても生活が回るようになってきていますね。今回コロナを通じて感じたことの一つに『創意工夫』というものには必要なのだということ。頭を使って考えて実体験の中で次を工夫していく…等、何気なく過ぎていく生活の中でも考えてやってみるということは続けていかないと出来ないと思います。水道だって、ひねらないと出なかった時代から、レバー式やオートの物が多くなってきています。そのため子ども達は「手首をひねる動作」ができなくなってきていて、あえて瓶のふたをあける遊びを取り入れてみたり、時間をかけて蛇口をひねることを伝えたり…。便利になった代わりに、あえて伝えていかなくてはならないことも増えています。子ども達に伝えるべきこと…、おしえてあげるべきこと…いろいろ大人が考えていかないとなりませんね。

1月は年の始まりにあたって「日本の文化」「伝統」「伝承遊び」などに触れる機会も多いことでしょうか。ぜひ興味関心を持って導き、興味を示した物について一緒に会話したり遊んだりしてみてくださいね。カルタ、コマ、はねつき、福笑い…など、保育園でも昔から楽しまれてきた遊びを、年齢に応じてたくさんしたいと思っています。

## 【キッチンより】

栄養士 阿部侑希子

### 今年もおいしい給食づくり目指します

新しい年を迎えました。今年も子どもたちの成長と笑顔のために、キッチン一同心をこめて「栄養いっぱいおいしい給食」をお届けします！今年度は保護者の方に園の給食を試食する機会もなくなり残念でしたが、子どもたちの口から保護者の方へ「今日は保育園で〇〇を食べたよ～！」などの会話が多きかれ、感想をたくさんお知らせいただいたことが嬉しかったです！

先日、卵料理が苦手でおうちでは一切食べないお子さんが、保育園の昼食で卵焼きが出た日に「ぼく卵焼きが好きかもしれない、おうちでも作って！」と言って、初めて卵料理をリクエストしてくれたことが嬉しかった！とのお話を、保護者の方から教えていただきました。他にも、園でのクッキングが楽しかったので家でも作ってみたい！とレシピを聞いてくれるご家庭もありました。また、毎日給食が楽しみで、登園してお部屋に向かう時に必ずキッチンに寄って、今日の給食を聞いてくれる子が増えてきたことも最近の嬉しい変化です。クッキングも楽しみにしてくれているようで、次に何を作りたいか子どもたち同士で話しているクラスもあったり、前回お休みしたので次回は必ず参加したい！と強い気持ちを持ってくれる子もいました。白衣を目印に、キッチンスタッフを見つけると、給食の感想や感謝の気持ちを素直に伝えてくれる子が増え、去年は食器を返しに来てモジモジしてうまく話せなかった子が、今ではハキハキと「ごちそうさまでした」と言えるようになって、日々子ども達の成長を感じています。そんな関わりの中で、さらに子ども達が食に対する興味や関心を増やしていけるように伝えていきたいと思えます。

## 【ほけんより】

看護師 高見久美子

### インフルエンザに注意しましょう！

コロナウイルス感染症がなかなか終息しない状況が続いていますが、その影響で日頃からうがい・手洗い等で予防に努めている為か、インフルエンザや風邪、嘔吐下痢症などの感染症の流行がみられていません。インフルエンザは毎年、1～2月に流行する傾向にありますので、今後も手洗い・うがい等しっかり行ない予防していきましょう。

#### 【インフルエンザ】

**潜伏期間:**1～4日

**症状:**高熱・関節痛・頭痛・寒気・だるさ・鼻水等

**登園のめやす:**発症した後5日を経過し、かつ解熱した後3日を経過するまで

※「インフルエンザ治癒届け」の提出について

**医師に記入してもらうのではなく、医師から登園の許可を得ましたら、保護者の方が記入して園に提出するものです。**「治癒届け」は園にあり、園のホームページからもプリントできます。

#### 【お願い】

ご家族の方が発熱等の体調不良または濃厚接触者になるなどして、PCR検査を受けられる場合には園へお知らせ願います。現在職員や保護者の方がPCR検査を受ける場合、町田市に検査受診および結果報告が必要となりますので、ご協力をお願いします。

## 【お願い & お知らせ】

#### \*赤い羽根募金\*

赤い羽根募金へご協力いただきありがとうございました。募金総額¥16,100-を社会福祉協議会へ贈りました。

#### \*分園バスご利用の方へお願い\*

1月～3月は降雪による天候不良が多くなる時期です。万が一大雪が降って積雪があった場合には、園バスの運行が困難になることも考えられます。道路状況によってはバスで移動をせず、本園で保育となります。

#### \*新入園のお友だち\*

1月よりひかりぐみに新入園のお友だちが1名入ります。よろしく願います。

#### \*わかくさの会へお礼\*

磯野一史事務員の第二子誕生祝いをいただきました。お心遣いありがとうございます。

#### \*駐車場利用の方へ\*

日頃より駐車場の利用に際しご協力いただきありがとうございます。時折、満車時に周回をせず止まって待つ渋滞となる、前方駐車をする、保護者会で決めている一方通行でなく反対側から入ってくる…などの状況が一部の方に見られます。祖父母の方や普段迎えに来られない方に多いようですので、お迎えを依頼する際は駐車場の決まりごとについてお話をしておいてくださると助かります。雨の日は特に混み合いますので、ご協力よろしくお願ひ申し上げます。

※自転車駐輪場については皆様にご協力いただき、しいのみひろば・園庭側の駐輪場が定着しました。自動車と自転車が駐車場で接触しそうなこともなくなり安心ではありますが、駐車場内のお子様の一人歩きには十分お気を付けください。時折ヒヤッとすることがあります。駐車場で事故は互いの注意力で失くせませす。

## 【みんなの声】

保護者対応担当 木村涼子

### 特別号 & 談笑

今年も沢山のご意見やご感想をいただきながら、皆様の声としてお伝えし思いを共有していけたらと思っています。よろしく願います。

#### \*『ゆりかご年末特別号』楽しんで読んで頂きありがとうございます。\*

「表紙に各クラスのお遊戯会写真。いつもはぎんがさんの作品ですが、ここからして特別な1年でしたね。玄関でバイバイしたり、前半は作品等見れない、他のお友達や親御さんに会えない等残念な事もありましたが、何より園を通常に運営してくださりありがとうございます。各地で行事がなくなる中、お遊戯会や運動会をしてくださり、子ども同士の関わりや先生方との関係性も間近で見れました。来年は通常の落ち着いた世の中で子ども達の元気な声で包まれるといいなと思えます。」

本当に特別な事、違う事、変わったことばかりだった2020年でした。新しい方法や発見もありましたし、それでも変えずに守り続けていかなければならないことも見えてきた気がします。今年はどうのような年になるのでしょうか。どんな時も、みんなで乗り越えていける集団でありたいと思えます。

#### \*駐車場に面しているキッチンへのご意見をいただきました。\*

「感染症拡大対策のため調理室の勝手口を開放していますが、おそらく調理業務中と思われる職員の方の談笑のボリュームが大きいので50%程度しぼった方が良くと思います。駐車場を利用する際に、内容も聞き取れる大きさで耳に入ります。感染症拡大防止の観点と調理業務の信頼性に影響するのではないのでしょうか」

貴重なご意見ありがとうございます。職員には気づかないことや、わからないこともあります。このように伝えていただくと、職員みんなでも考えたり、改めたりしていけます。言いにくいこともありかもしれませんが、1番は「子どものためにどうか」ということを職員と保護者皆様で考えて、意見を出し合い次につなげていければと思っています。よろしくお願ひ致します。